

高SSH・探究 News

Vol. 5

発行日：平成30年10月31日（水）



○ 発展探究中間報告会

9月13日（木）SSH 運営指導委員の先生方をお迎えして、2年次生が取り組む発展探究の中間報告会を本校視聴覚教室で行いました。

午前に発表した人文社会科学科5グループは、2年次の4月から本校では初めてとなる文系分野の課題研究を行っています。夏休みの期間中も含めて、様々な機会をとらえてはアンケート調査やインタビュー調査、文献調査を行い、得られたデータを分析した成果を工夫を凝らして発表しました。運営指導委員の先生方からのアドバイスをたくさんいただきました。

午後は自然科学科10グループが発表を行いました。運営指導委員の先生方からは実験の在り方やグラフのかき方、先行研究の調査、テーマの絞り方について御指導いただき、今後は「実験のパラメーター」、「アンケートを取る際のバイアス」にも意識して取り組んだほうがよいというアドバイスをいただきました。

2月に行う最終発表会まで、残された時間はそれほど多くありませんが、自分たちで設定した課題解決に向け努力していきますのでアドバイスをお願いします。発表で使ったスライドを基にポスターを作成し4階の廊下に掲示しています。



国語班「源氏物語はなぜ今も愛されているのか」



地歴班「西高生のアイデンティティを探る」



生物班「真菌類の作用メカニズムと可能性」

○ 中国地区SSH高校生科学技術フェア

9月14日（金）に、広島市で行われた平成30年度中国地区スーパーサイエンスハイスクール（以下「SSH」という）高校生科学技術フェアに探究科2年次生2名が参加しました。

生徒は、全体会で国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所 ンブリ チャールズ ポリコ所長による「世界の食料・農業の現状とFAOの活動」をテーマとした講演を聴いた後、2つのワークショップに参加しました。ワークショップでは「未来に向かって舵をとれ」及び「Sustainable Food Production Project」をテーマとしたもので、中国地区のSSH校の生徒とともに知恵を絞り合いながら結論を導き出すなど、多くのことを学ぶことができました。

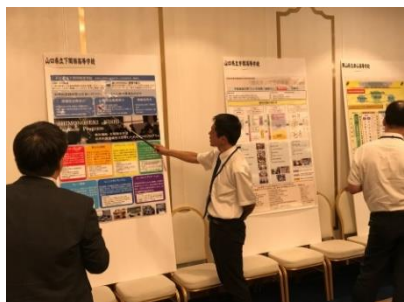
中国地区SSH担当者交流会では、下関西高校で取り組んでいるSSH事業の内容を紹介しました。他校の先生方からは、リレー探究やユニットカリキュラムの取組に興味を持っていただき、その詳細について様々な質問を受けました。

参加生徒の感想

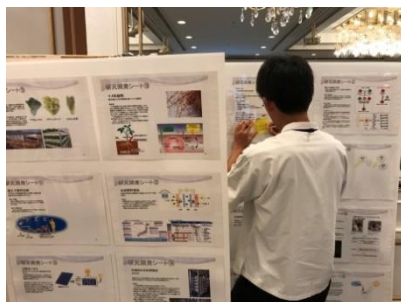
・「今回はSSHの交流会に参加することができ、非常に良い経験となりました。中でも『Sustainable Food Production Project』をテーマとしたワークショップでは、アフリカの食糧問題について、与えられたデータからどの科学技術をどのように利用すればよいかを各班で

議論し、その成果を参加者全員の前でプレゼンテーションをしました。この活動をとおして、仲間と意見を出し合い、議論することの大切さ、そして食糧問題への重要性について学ぶことができました。今回の経験を振り返り、今後の探究活動に活かしていきたいと思ひます。」

・「高校生科学技術フェアに参加し、仲間とともに世界の課題を解決するため、ディスカッションを通して、コミュニケーションの重要性や未来予測の困難さについて学ぶことができました。このたび得た刺激を忘れることなく、学んだ内容を私たちが学校で取り組んでいる課題研究に反映させ、探究活動をよりよいものにしたいと思ひます。」



本校教員による SSH 事業の紹介



Sustainable Food Production Project をテーマとしたワークショップ



○ 平成30年度 夏休みディスカバリープロジェクト 成果発表会

9月26日(水)基礎探究の授業において、探究科1年次生が8月3日(金)に取り組んだ夏休みディスカバリープロジェクトの成果発表会を開催しました。

訪問したそれぞれの施設で調査した内容や体験したことをポスターにまとめ、グループごとに発表しました。探究科1年次生にとっては、初めてのポスター発表です。自分たちが調査した内容や体験したことを分かりやすく発表できるように準備してきました。他のグループが発表しているときに、内容はもちろんのこと、プレゼンテーションの方法についても学ぼうとする姿が見られました。

それぞれのグループが作成したポスターは、普通科の生徒を含めたすべての生徒同士で議論をより一層深めるため、しばらくの間、校内で掲示することにしました。

生徒の感想

- ・「夏休みディスカバリープロジェクト」に参加することにより、私は今まで自分の狭い視野だけで物事を見ていたことに気付くとともに、私たちが当たり前だと思っていることでも、必ず誰かが陰で支えていてくれるということが分かった。
- ・下関の魅力に改めて気付くことができた。他班の発表を聞いて、ポスターのまとめ方や発表の仕方の上手な人がたくさんいることがわかった。これからの活動では、聴衆を引き付けることができるプレゼンができるように練習していきたい。



ポスター作成の様子



発表会の様子

<SSH・探究活動 2学期中の主な行事>

11月11日(日)	山口県生徒環境講座 in 周南市、東ソー (募集中 対象: 全校生徒)
11月14日(水)	大学体験学習 九州大学共創学部 (探究科1年)
11月15日(木)	大学体験学習 広島大学情報科学部 (探究科2年)
11月17日(土)	科学の甲子園 山口県大会 (科学部 希望者 対象: 全校生徒)
12月 5日(水)	JAXA連携授業 (探究科1年)